

# 超高速レーザマイクロゲージ LMG 7シリーズ

## センサ部 製品仕様

モデル名		LMG 027	LMG 127	LMG 307	LMG 607	LMG 807	LMG 1507
項目							
使用レーザ		可視半導体レーザ (670nm) クラス2					
測定物の大きさ (mm)		0.01 - 2	0.05 - 12	0.2 - 30	0.5 - 60	0.5 - 80	0.7 - 150
最小表示値	( $\mu\text{m}$ )	0.01			0.1		1
	(インチ)	0.00001			0.0001		0.001
測定領域	上下(mm)	2	12	30	60	80	150
	前後(mm)	0 *2	4 (2)*3	10	30	40	20
測定精度*1	再現性 ( $\mu\text{m}$ )	$\pm 0.5$	$\pm 1$	$\pm 2$	$\pm 4$	$\pm 5$	$\pm 12$ ( $\pm 5$ )*4
	直線性 ( $\mu\text{m}$ )	$\pm 0.3$	$\pm 0.5$	$\pm 1.0$	$\pm 2.5$	$\pm 4$	$\pm 8$ ( $\pm 4$ )*4
	繰り返し ( $\mu\text{m}$ )	$\pm 0.03$	$\pm 0.04$	$\pm 0.1$	$\pm 0.35$	$\pm 0.6$	$\pm 1.3$ ( $\pm 1$ )*4
測定回数 (回/秒)		3600					
レーザ走査速度(m/s)		85	226	355	707	990	1130
周囲温度( )		0 ~ 45					
質量 (kg)	送光部				2.2	4.0	7.5
	受光部	2.0	2.5	2.7	1.0	2.0	4.5
	設置台				1.6	3.0	4.5
質量合計(kg)		2.0	2.5	2.7	4.8	9.0	16.5

\*1 周囲温度  $20 \pm 5$ 、平均回数 896 回 (表示間隔 0.25 秒) 以上で丸棒の外径測定時 ( $\pm 1$  デジットの量子化誤差は含まず)

再現性 : 測定領域の中心から、上下 70%・前後 100% の範囲内で測定物を移動して測定した時の、測定領域中心での測定値との差

直線性 : 測定領域中心で標準ゲージのサイズを変えて測定した場合の誤差

繰り返し : 測定領域中心で同一標準ゲージを繰り返し測定した場合の  $\pm 2$  の値

\*2 測定位置中心のみ

\*3 ( ) 内は 0.05mm から 0.1mm までの測定物の場合

\*4 ( ) 内は 80mm までの測定精度